

2013年8月9日

太田市サイエンスアカデミー 工場見学

太田市の児童がサイエンス（科学）への興味や関心を高め、明日の太田を支える人材の育成を図ることを目的として開講されている太田市サイエンスアカデミー。この日は2班に分かれて、約60名の児童（5年生と6年生）が群馬ハイブリッドクリーンセンターを見学に来て来ました。



まずは社長の説明のあと、DVDを視聴しました。



安全のためヘルメットとマスクを着用して、いざ見学へ。



持ち込まれた廃棄物と人工砂製品の分析を行う、分析室を見学。まるで理科室みたいでした。



廃棄物の受入ピットの見学。大きなクレーンがありました。



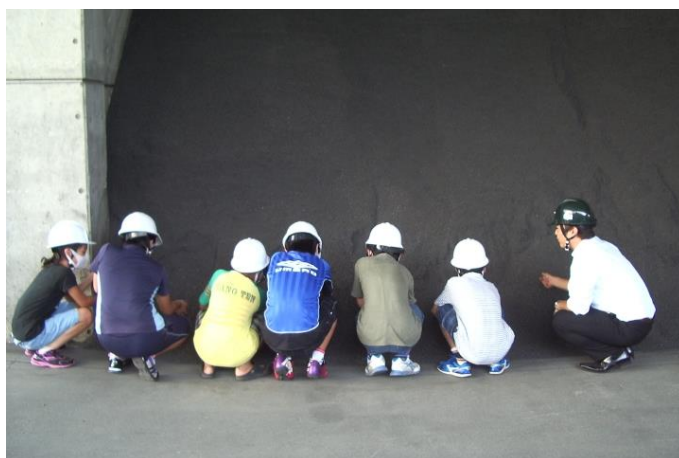
巨大なロータリーキルン（燃焼炉）。迫力満点でした。



ロータリーキルンの中を覗いてみました。熱気がとても暑かったです。



排出直後の溶融スラグ。まだ熱をもっています。



人工砂の製品保管所にて。ゴミがこんな砂になるなんて、おどろきです。



人工砂を実際に触ってみました。サラサラでキラキラしていてきれい。



人工砂を使ったコンクリート製品を見学。すごい技術です！



この日の気温は約37℃！暑い中お疲れ様でした。



会議室に戻ると質疑応答の時間。みなさんとても熱心で、たくさんの質問がありました。